



ロータリーの夢を 追いつけよう

1998-99年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
 ガバナー——富山 富一
 会長——細井 増雄
 会長エレクト——長谷川 有美
 副会長——斎藤 弘文
 幹事——西山 徳厚
 副幹事——藤田 紘一
 S A A——高森 章仁
 副 S A A——五十嵐 寿一

例会日——毎週水曜日 12:30～
 例会場及び——三条市旭町2-5-10
 事務局——三条信用金庫本店内
 例会場——TEL 35-3311
 事務局——TEL 35-3477
 FAX 32-7095

本日出席会員数	78名中 50名
先々週出席率	88.16%

ヴィジター

三条南よより
 馬場信彦さん

先週のメイクアップ

5/13 加茂へ
 加藤紋次郎さん

5/15～16 地区協へ(館林)

長谷川有美さん、藤田紘一さん、
 五十嵐昭一さん、杉野奎司さん、
 加藤紋次郎さん、清水良一さん、
 荻根沢隆雄さん、外山一郎さん、
 小出子恵出さん、金子俊郎さん
 石橋育於さん、藤田説量さん

以上12名



会長挨拶



細井増雄会長

三条南クラブから馬場さんがお見えです。ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりお過ごし下さい。

先週は給食センターの総会と重なり、この会は欠席となりました。このため南

クラブへメイクアップをいたしました。

南クラブでびっくりしたことは出席率が95.6%ということで、大変素晴らしいことと感じました。当クラブは80%台が最近続いております。私の任期もあとわずかですので、90%台の声も聞きたいと思っておりますので出席率の向上をよろしく願います。

先程、米長邦雄の人生さわやか流というラジオ番組を聞いていましたところ、名人に常識なしという言葉がありました。プロとアマの違いはアマ

チュアは常識と定石を忠実に守るとうまくなり、プロは常識と定石をはずすと申しておりました。従って、名人に常識なしといわれるのがこのあたりとのことです。但し、やみくもに常識と定石をはずしてはならないそうです。常識と定石は基本であり、この基本を忠実に守り実践して初めて常識と定石をはずすことが出来るのだそうです。人がやらないことをやって誉められるのがプロだそうで、将棋の世界でもスポーツの世界でも同様とのことです。プロになるには大変なことだと思いましたが。基本を忠実に守って実践しておればアマチュアとして一流になるがプロになるためには人のやらないことをうまくこなさないとプロになれないということだそうです。

以上、感心して聞いておりましたこととお伝えし挨拶いたします。

幹事報告

西山徳厚幹事

◎いからしの里より

20周年記念運動会のご案内がとどいております。

とき 6月5日(土) AM9:30~

ところ いからしの里グラウンド

◎館林東RCより

地区協議会ご出席のお礼状がとどいております。

6月のお祝い



◎会員誕生祝

6日 石橋育於さん

9日 小柳直人さん

10日 杉野奎司さん

16日 五十嵐寿一さん

18日 高橋一夫さん

23日 林 光輝さん

24日 捧 賢一さん

◎結婚記念祝

5日 林 光輝さん

5日 小柳直人さん

ニコニコBOX



細井増雄さん

あまり良いこともありませんが、13日金物卸商(協)組合総会無事終了したことに感謝して。

長谷川有美さん

15、16日の地区協議会への出席、大変御苦労様でした。

藤田紘一さん

15、16日の地区協議会への出席、大変御苦労様でした。

川又嘉瑞範さん

以前三条ロータリークラブにやっかいになりました私の娘がオーストラリアで青い瞳の孫娘を生んでくれました。私に似ず美人です。

五十嵐寿一さん

家内の入院でしばらく例会を休んでしまいました。5月はじめに退院し、少しづつ回復に向かっております。一安心しています。

榎本 勝さん

5月16日、新発田陸上自衛隊創立記念日に出席して参りました。日本防衛の士の勇姿を観て感動して来ました。

五十嵐昭一さん

館林での地区協議では勉強のために長いバスの旅、合計9時間を楽しませていただきました。

小出子恵出さん

地区協議会館林会場は大変遠かった。皆様にお世話になりました。

5月19日分 ￥13,000

今年度累計 ￥624,000

<クラブフォーラム>

地区協議会の報告と次年度のお願い



長谷川有美会員

5月15・16日、館林市で地区協議会が開催され当クラブから12名の皆様が出席されました。本当にありがとうございました。

私は電車で行きましたが3時間かかりました。

またバスで行かれた方は往復8時間以上もかかり、本当にお疲れさまでした。

19・20・24日とファイヤーサイドミーティングが開催されますが出席をお願いします。

次年度のR・I会長の方針と2560地区のガバナーの方針はその際に皆様にお知らせいたします。

概略を申しますと、次年度R・I会長はカルロ・ラビッツァ氏で自分の新しいテーマは出さないとということで今迄のR・I会長の出された方針を堅実に持続、継続することにあるとのことです。

2000年度の活動は堅実・信望・持続で表現しメッセージはなかなか理解に苦しむ内容です。

しかしながら、より多くの理解を深めていただきたいと思えます。このR・I会長の基本方針を高木ガバナーは自分のテーマは示さないということですので、私の年度についてはどのようにすればよいのかにあります、次の事項に留意したいと思います。

1. 会員増強と退会防止の努力

これは世界的に会員が減少しており1%減となっている点です。ライオンズは14%減少しているとのことです。不況の影響もありますが内容的な問題点もあります。

特に会員増強と退会防止の努力については厳しい社会情勢の中では是非とも皆様からの特段のご協力をお願い申し上げます。過去5年間で平均年齢が2.81歳アップし、現在59.61歳になりました。若い方の入会の促進をお願いしたいと思います。

2. ロータリー情報とプログラムの作成

高木ガバナーより入会3年未満の会員及び新入会員に十分なロータリー情報を提供し少しでも早くクラブになじんでもらいたいということで年間のプログラムを作り指導していきたいと考えております。

3. ロータリー財団と米山奨学の理解と努力

米山奨学は日本独自の制度です。東南アジアを含め援助も増えています。経済情勢が厳しい中ですが理解と努力をお願いします。

4. 親睦活動の充実

会員の皆様が楽しいクラブで積極的な奉仕活動となるよう望んでいます。お互いの信頼を高めるために親睦活動を充実するため予算をより充実し親睦活動をより推進していきたいと思えます。時には皆様から受益負担もお願いすることもあると思えますがご理解とご協力をお願いします。

クラブ奉仕部会に出席して

五十嵐昭一会員



クラブ奉仕と会員増強の合同部会で大半が会員増強の話が中心となりました。管理面で成功させるにはロータリークラブのクラブライフを豊かにするための活動が大事なことであること。

会員数は初めて1%ダウンした訳ですが、ライオンズは14%、国際青年会議所は40%ダウンしたようです。日本は不況によりダウンした訳ですが、アメリカは好況でも減少しているとのことです。今や若い人は集団生活より個人プレーで行動することが原因となっているのではないかという味方で分析しているようです。ダウンということは会が衰退することになる訳ですので活性化のために会員増強をしなければなりません。現実には退会する人が多いのでおさえたり、なくすることに努め併せて増やすことにも努力しなければなりません。会の内容を楽しめるものになるよう持っていく方向も検討しなければなりません。女性会員は現在6%位で少ないので拡大の方向へ、また若い人にも入会してもらおう方向でいきたいとのこと。地区大会に出席の場合はマークアップも2日間に該当すること、新入会員には60%以上の出席で必ずしも100%出席義務を強調しなくとも良いのではないかなど、定款も時代に即した変更もどうかとの意見もありました。

新潟と群馬の地区分割も1~2年後になるのではないかとの見通しもありました。

来年の国際大会はアルゼンチンのブエノスアイレスで開催されるので参加してほしい旨の話もありました。

国際奉仕部会に出席して

清水良一会員



次年度は交換学生の子定はありませんが、特に重点的にお願いしたいことで、世界社会奉仕活動についてお話をいただきました。世界社会奉仕活動の中にはWCSプロジェクト交換、WCS同額補助金、現物抛出品情報ネットワークなどがあり、その中の1つでも実行して欲しい旨依頼がありました。

現在2560地区には今年度迄にWCSプロジェクト交換の実施しているのは29クラブとのことです。7月に情報交換の会がありますので出席し、その後検討し、実施についてどうするか当クラブの関係者と協議したいと考えます。

青少年奉仕部会に出席して



小出子恵出会員

青少年奉仕委員会の中のローターアクト、インターアクト、ライラ等の会に出席いたしました。重田パストガバナーのカウンセラーでは青少年の捉え方としては18歳からという考え方で

なく、0歳から30歳までを世界では考えて教育しているとのこと。教育はこれまで親、地域、学校にまかせてきたがそこにメディアを加えて活用し、良くしていかなければならないと説いておりました。また、親の教育が一番必要であり、青少年の大きな夢を描かせることの出来る場の提供も大事であること。新聞に掲載される事件ではモラル、嫉の範疇が多いがそれを法律にたよっても良くなるのではなく根本的な解決はなんであろうか検討しようという話になり、「ふれあい」をキーワードにしていろいろの事業に参加しようということになりました。理念より取り組みをどうするかが課題となりました。会員の減少する中でローターアクトの方も減少しています。三条も現在8名で

すが、他では2名や3名のところもあります。増やすには相当の努力も必要となります。

《三条ロータリークラブ ゴルフ同好会第20回大会》

三条ロータリークラブゴルフ同好会の第20回大会が5月5日(水)新潟スプリングスカントリー倶楽部出雲崎ゴルフコースで開催されました。当日は13名が参加し、強風の中悪戦苦闘の結果、古澤会員が見事優勝。表彰式・納会は夕方ビップで開催。和やかに繰り広げられました。

《順位表》

順位	氏名	OUT	I N	GROSS	H.C	NET
優勝	古澤富雄	50	51	101	30.0	71.0
2	藤田紘一	48	56	104	32.0	72.0
	小出子恵出	49	47	96	24.0	72.0
4	細井増雄	45	44	89	15.0	74.0
5	松谷昊吉	47	43	90	14.0	76.0



例会案内

三条RC 6月9日例会 会員卓話
6月16日例会 クラブフォーラム

メイクアップをどうぞ

三条南RC 6月7日例会 通常例会
6月14日例会→12日～13日 一泊移動例会

三条北RC 6月8日例会 クラブアッセンブリー
6月15日例会 外部卓話 三条労働基準監督署 署長 保科孝任様

加茂RC 6月10日例会 外部卓話 小池清彦加茂市長
6月17日例会 夜の例会 於 産業センター

燕RC 6月10日例会 外部卓話 燕高等学校校長様
6月17日例会 クラブフォーラム

見附RC 6月10日例会 通常例会
6月17日例会 通常例会